

教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画に関すること

教員の養成の目標

本学の建学の精神であるキリスト教に基づく人格陶冶を基礎とし、校訓「人になれ 奉仕せよ」を通して教職に求められる豊かな人間性を培いつつ、以下のような教員養成に努める。

- ① 共生社会に貢献できる奉仕の精神をもった教員の養成
- ② 幅広い教養と高度の専門知識をもった教員の養成
- ③ 得意分野と個性を伸ばし、常に学び続けることのできる教員の養成
- ④ 体験的学習や多彩な指導の修得を通じた実践的指導力をもった教員の養成

目標を達成するための計画

教員の養成の目標を達成するため、本学独自の「KGU 教職課程スタンダード」を策定し、教職課程での学びの到達目標および振り返りのための指標を明確化している。

「KGU 教職課程スタンダード」は以下の5つの事項で構成されている。

- ① 教員として求められる使命感や責任感、教育的愛情等に関する事項
- ② 教員として求められる社会性や対人関係能力に関する事項
- ③ 教員として求められる生徒理解や学級経営等に関する事項
- ④ 教員として求められる教科内容等の指導力に関する事項
- ⑤ 人や社会への貢献を目指した人格形成に関する事項

【KGU 教職課程スタンダード】

事項	到達目標	目標到達の確認指標
① 教員として求められる使命感や責任感、教育的愛情等に関する事項	教育に対する使命感や情熱とともに、 ○ に、高い倫理観と規範意識を持って教育に携わることが出来る。	教員の使命や職務についての基本的な理解に基づき、 ○ 責任感を持って積極的に自己の責務を果たそうとする姿勢を持っているか。
	教員としての資質・能力の向上のために、 ○ 常に努力し成長しようとする姿勢が身に付いている。	自己の課題を認識し、その解決に向けて自己研鑽 ○ に励むなど、常に学び続けようとする姿勢を持っているか。
	子どもの成長や安全、健康を第一に ○ 考え、適切に行動することが出来る。	子どもの成長や安全、健康管理に常に配慮して、具 ○ 体的な教育活動を組み立てることが出来るか。
② 教員として求められる社会性や対人関係能力に関する事項	職責や義務の自覚に基づき、目的や ○ 状況に応じた適切な言動をとることが出来る。	服装や挨拶、言葉遣い、他者に対する接し方など、 ○ 社会人としての基本が身に付いているか。
	子どもとの良好かつ建設的な関係を ○ 構築し、維持・発展させることが出来る。	温かく、親しみのある態度で子どもに接するとともに、 ○ 子どもの成長を促す関わり方が出来るか。
	学校組織の一員として他教職員と協 ○ 働するとともに、保護者や地域の人々との良好で協力的な人間関係を形成することが出来る。	学校組織の一員として協調性や柔軟性を持って校 ○ 務の運営に当たるとともに、保護者や地域の人々の意見や要望に耳を傾け、連携して子どもの教育を進めることができるか。
③ 教員として求められる幼児児童生徒理解や学級経営等に関する事項	子どもに対して公平かつ受容的な態 ○ 度で接し、豊かな人間的交流を行うことができる。	一人一人の子どもの尊厳を守り、受容と共感をもって ○ 子どもに接することが出来るか。
	子どもの発達や学習の在り方について ○ 理解するとともに、子どものニーズを把握し、適切な対応をすることが出来る。	子どもの性格や発達レベル、健康状態等を考慮しつ ○ つ、一人一人のニーズに合わせた対応が出来るか。
	互いの尊厳を促し、規律ある学級経 ○ 営を行うことが出来る。	子どもの特性や心身の状況を把握した上で学級経 ○ 営案を作成し、それに基づく学級作りをしようとする姿勢を持っているか。
④ 教員として求められる教科・保育内容等の指導力に関する事項	教科書の内容を理解しているなど、 ○ 学習指導の基本的事項を身に付けているとともに、幅広い教養と高い専門知識を有している。	教科書の内容を十分に理解し、教科書を介してわかり ○ やすく学習を組み立てるとともに、子どもからの質問に的確に応えることが出来るか。
	板書、話し方、表情など授業を行う上 ○ での基本的な表現力を身に付けている。	板書や発問、的確な話し方など基本的な授業技術 ○ を身に付けるとともに、子どもの反応を十分に引き出し集中力を高める授業を行うことが出来るか。
	適切な学習目標を設定するとともに、 ○ 子どもの反応や学習の定着状況に応じて、指導方法や教材等の工夫をすることが出来る。	適切な学習目標を設定し、教育評価を行うとともに、 ○ 子どもの学ぶ意欲を高めるためにさらなる工夫をすることが出来るか。
⑤ 人や社会への貢献を目指した人格形成に関する事項	人や社会に対して深い関心を持つこ ○ とが出来る。	社会の中で生じている様々な出来事について興味・ ○ 関心を持つとともに、他者を深く理解しようとする態度を持っているか。
	人や社会に対して共感的態度を持つ ○ ことが出来る。	他者や社会に対して受容的で共感的な態度を持ち、 ○ 積極的に他者や社会と関わろうとする態度を持っているか。
	奉仕とボランティアの精神を持って、 ○ 人や社会への貢献を目指すことが出来る。	奉仕活動やボランティアを通して、自らの力を他者 ○ や社会の貢献に役立てることが出来るか。